



ISO/IEC 27001:2022

2023年1月18日

テュフズードより、新版 ISO/IEC 27001 情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 認証のお知らせ

国際的な第三者認証機関であるテュフズード(本部:ドイツ・ミュンヘン)より、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の国際規格である ISO/IEC 27001 に、サイバーセキュリティとデータ保護の向上を目的とした新たな対策が盛り込まれたことのお知らせします。ISO/IEC 27001 認証の移行期間は 2025 年秋までです。

サイバー攻撃は、今日、企業が直面する最も深刻なリスクの一つです。Alexander Häußler(テュフズード IT 部門 Global Product Performance Manager および主任審査員)は次のように述べています。「情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS)により、あらゆる規模の企業が、サイバー攻撃やその他の悪意のあるデータ操作から、効果的に自らを守ることができます。ISO/IEC 27001 の認証を取得することで、企業はサイバー攻撃に対する防御を強化し、機密情報の損失を防ぐことができます」

ISO/IEC 27001 は、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) およびサイバーセキュリティ分野において、最も重要な国際規格です。このたび、従来版の ISO/IEC 27001:2013 に代わり、新版 ISO/IEC 27001:2022 が発行されました(2022 年 10 月改定)。ISO/IEC 27001:2022 は、IT セキュリティ対策や、データ保護、具体的なクラウドセキュリティ対策が盛り込まれた待望の新版です。

ポイント 1: 新たな管理策

従来版の ISO/IEC 27001:2013 と比較すると、新版 ISO/IEC 27001:2022 の主な変更点として、附属書 A に定義された管理策が挙げられます。その管理策の数は 114 から 93 に削減され、4 つのグループに再分類されました。その 4 つとは、①組織的管理(管理策 37 項目)、②人的管理(管理策 8 項目)、③物理的管理(管理策 14 項目)、④技術的管理(管理策 34 項目)です。

また新たに 11 の管理策が追加されました。たとえば、データマスキング(ハッカーがデータを使用できないようにする方法)、モニタリング活動(通常とは異なる IT 活動を検出する方法)、クラウドサービス利用に関する情報セキュリティなどの問題に対応しています。

ポイント 2: 移行期間終了は 2025 年秋

新版の発行後、36ヶ月の移行期間が設けられています。つまり、既存の ISO/IEC 27001 認証書を、2025 年秋までに新しい ISO/IEC 27001:2022 規格に移行する必要があることを意味します。すでに ISO/IEC 27001:2013 認証を取得している

企業は、認証の移行を完了するまでに約3年の猶予があります。ただテュフズードとしては、情報セキュリティにとって極めて重要であることから、新版の変更点への対応を可能な限り早く開始することをおすすめします。

テュフズードはホワイトペーパー「ISO/IEC 27001 情報セキュリティマネジメントシステムと認証への道筋」にて、ISO/IEC 27001 の概要や開発状況、認証取得の具体的な手順を紹介しています。本ホワイトペーパーは無料ダウンロードが可能です。

ホワイトペーパーの無料ダウンロードはこちら

- 英語版*: <https://www.tuvsud.com/en/resource-centre/white-papers/iso-iec-27001-information-security-management>
- 日本語版: <https://www.tuvsud.com/ja-jp/resource-centre/white-papers/iso-iec-27001-information-security-management>

*英語版は、新版 ISO/IEC 27001:2022 の内容に対応した最新バージョンのホワイトペーパーです。こちらの日本語版は近日中に公開予定です。

テュフズードジャパンの ISO 27001 関連サービスはこちら

<https://www.tuvsud.com/ja-jp/services/auditing-and-system-certification/iso-27001>

Add value. Inspire trust. – 新たな価値、さらなる信頼

テュフズードは、安全、安心、かつ持続可能なソリューションを提供し、信頼されるパートナーであり続けています。試験、検査、認証、そして監査を専門とし、人々や環境、財産をテクノロジーのリスクから守るという理念のもと、1866 年以來取り組み続けています。全世界に 1,000 以上の拠点を置き、25,000 以上の従業員と共に活動し、リスク管理や市場へのアクセスを円滑にするという価値をお客様やパートナーに提供しています。テクノロジーの進歩によりもたらされる変化を手助けし、自然界・デジタル界においてより安全かつ持続可能な未来を創造するため、テュフズードはこれからも信頼を提供し続けます。 <https://www.tuvsud.com/ja-jp>

Media Relations:

テュフズードジャパン株式会社
マーケティング部

Contact: <https://www.tuvsud.com/ja-jp/contact-us>
お客様製品カテゴリで「採用・総務・マーケティングに関するお問い合わせ」をご選択ください。

160-0023 東京都新宿区西新宿 4-33-4
住友不動産西新宿ビル 4 号館 8F